

文部科学省では、平成18年度に「帰国・外国人児童生徒教育支援体制モデル事業」を実施しました。本事業は、公立学校における帰国・外国人児童生徒の受入体制の包括的な整備を行うことを目的に帰国・外国人児童生徒が多く集住する16地域を指定し、実施したものです。この度、18年度の取組状況が報告されましたので、その内容を紹介します。各地域では、体制の基盤作りから始まり、帰国・外国人児童生徒への具体的な支援まで、積極的な取り組みがなされていました。紹介している実践は全ての地域で行われているものではありません。今後本資料を参考に、全国で様々な取り組みが行われることが期待されます。なお、本事業は18年度で終了し、19年度から「帰国・外国人児童生徒受入促進事業」に内容を継承して実施しております。

地域での実践

学校での実践

受け入れ体制  
づくり

協議会の設置・開催  
地域のコーディネーター配置・活動  
センター校の指定・支援  
加配教員・相談員・協力者等の活用  
日本語教室の開設  
編転入手続き時での学校ガイダンス  
多言語による手引き作成  
受け入れマニュアル作成

校内支援体制の整備  
校内コーディネーターの指名・活動  
校内研究組織・PTA組織の改善  
受け入れマニュアル・手引きの活用

ネットワーク  
づくり

関係者の連携  
・大学  
・幼稚園・保育園・小・中・高等学校  
・市民ボランティア・NPO・学生等  
・通級学級と在籍校  
センター校からの情報発信・巡回指導  
サポートチームの活動  
交流の場の設定  
(教員・児童生徒・保護者・NPO・ボランティア)

関係者の連携  
・大学  
・幼稚園・保育園・小・中・高等学校  
・市民ボランティア・NPO・学生等  
・日本語教室と在籍学級、各教科担任  
・地域のコーディネーターや、多文化ソーシャル  
ワーカー  
・保護者

人づくり  
(スペシャリスト  
をつくる)

日本語指導者の育成  
・初任者のための研修  
・指導法研修  
バイリンガル相談員・指導員の養成

大学研究者からの指導

人づくり  
(よりよい学習環  
境をつくる)

<一般教員>  
国際教育研修  
異文化間カウンセリング研修  
学級担任のための研修  
<保護者>  
進学ガイダンス  
アダルトスクール  
保護者会

<教職員>  
国際理解教育の推進  
教育の国際化・人権教育・開発教育 等  
JSLカリキュラムに関する研修  
<保護者>  
外国人保護者会

教材づくり・  
授業づくり

教材開発  
・サポートチームによる教材づくり  
指導法の改善  
指導案作成・公開授業・検証  
・日本語指導  
・JSLカリキュラムによる指導

JSLバンドスケールによる実態把握  
個人カルテ作成  
個別年間指導計画の作成、実践  
教材開発・ワークシート作成  
授業実践・検証  
・日本語指導  
・JSLカリキュラムによる指導

特色ある取り  
組み

サタデースクール・サマースクール等による補習  
母国語学習  
教育研究所からの派遣

ハローワークからの情報  
インターネットを活用した相談活動